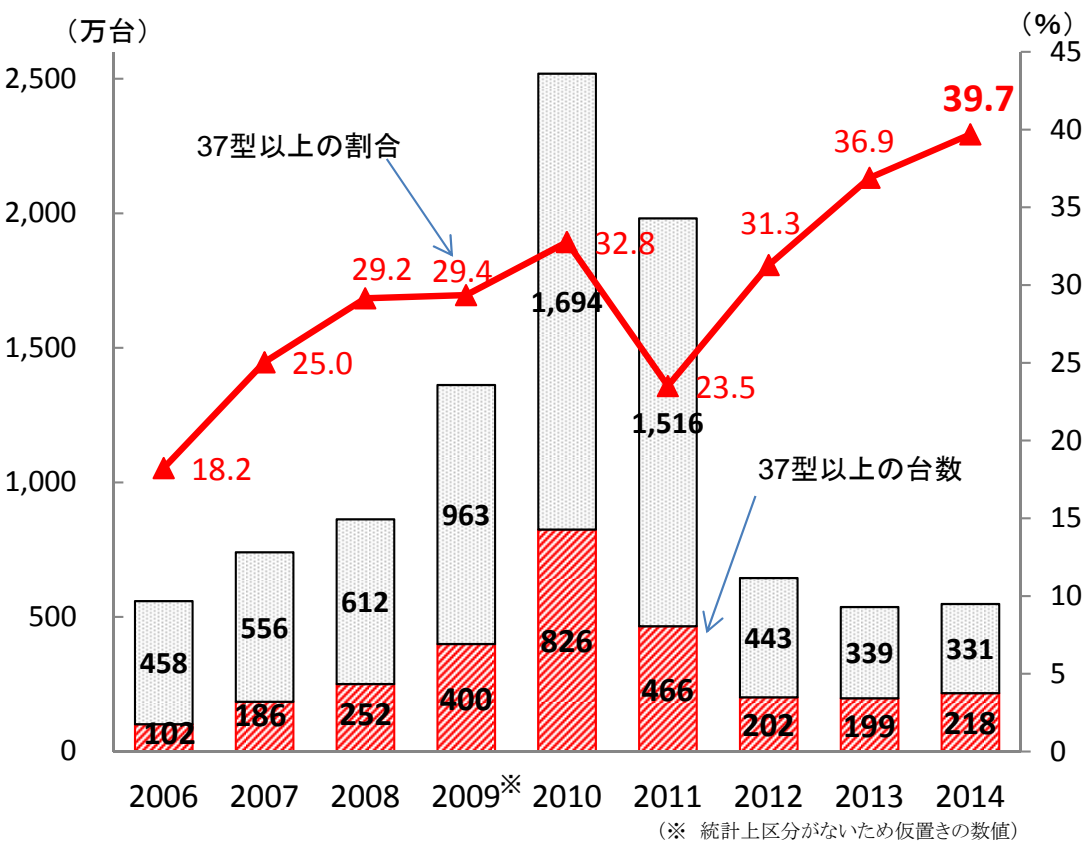


テレビ受信機市場と4K対応テレビの普及

- テレビ受信機の日本国内市場は需要回復せず、2014年の累計出荷台数549万台と依然厳しい状況。(2002年時の約6割)
- 一方で、大型化の進展や販売好調な4K対応テレビが順調にシェアを拡大するなど、回復の材料も見えつつある。

【国内テレビ出荷台数の推移】

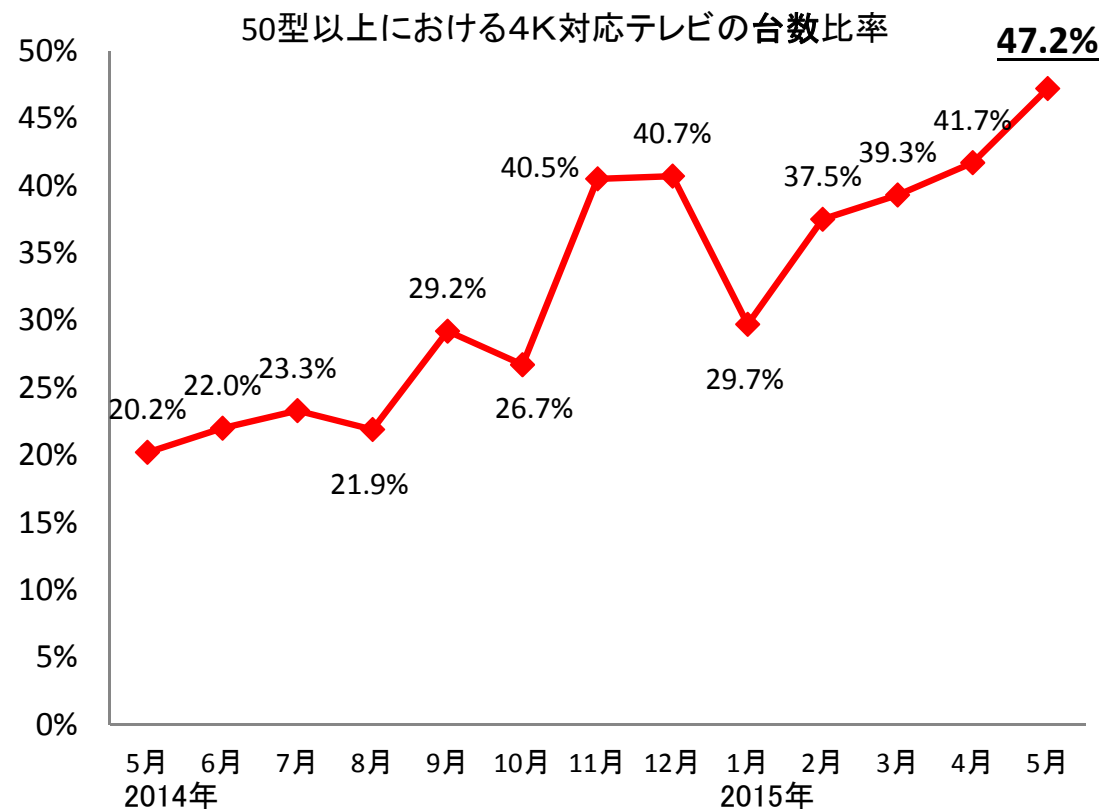
- ・ 液晶テレビの出荷台数全体における「37型以上」の割合は「2006年：18.2%」⇒「2013年：36.9%」と進展。
- ・ 2014年もさらなる進展の傾向にあり、約40%に達している。



(出典:電子情報技術産業協会(JEITA)「民生用電子機器国内出荷統計」)

【4K対応テレビの販売状況 (国内：月別)】

- ・ 50型以上の薄型テレビの販売台数における、4K対応テレビの割合は2014年5月分で初めて2割を超えると、メーカー各社が新商品を投入したこともあり、2015年5月分では5割目前となった。



(出典:「BCNランキング」)